



項	目	チェック
1 感染防止のための基本的な対策		
(1)	「咳エチケットの徹底」を実施している	<input type="checkbox"/>
(2)	手洗い等を徹底している	<input type="checkbox"/>
(3)	日常的に健康状態を確認をしている	<input type="checkbox"/>
2 クラスターの発生防止のための対策		
(1)	基本的な対策として①換気の悪い密閉空間、②多くの人が密集、③近距離での会話や発声の3つの条件を同時に満たす社内行事等を行わないようにしている。	<input type="checkbox"/>
(2)	換気の悪い密閉空間の改善をしている	<input type="checkbox"/>
(3)	多くの人が密集する場所を改善をしている	<input type="checkbox"/>
(4)	近距離での会話や発声の抑制をしている	<input type="checkbox"/>
3 新型肺炎感染症の陽性者等が出た場合等の対応		
(1)	陽性者等に対する不利益取扱い、差別禁止を明確化している	<input type="checkbox"/>
(2)	陽性者等が出た場合にどのような対応をするかルール化し、全員に周知している	<input type="checkbox"/>
4 感染防止に向けた行動変容		
(1)	事業場のトップが、新型肺炎感染症の拡大防止に積極的に取り組むことを表明している。	<input type="checkbox"/>
(2)	安全衛生委員会等が設置されている。	<input type="checkbox"/>
(3)	安全衛生委員会等で、新型肺炎感染症の拡大防止をテーマとして取り上げ、事業場の実態を踏まえた、実現可能な対策を議論している。	<input type="checkbox"/>

※厚労省のチェックリストを参考に連合山形地協にて独自作成

連合山形では、4月に構成組織の労働組合（県内170組合）を対象に、新型コロナウイルス感染症に関する「雇用への影響」、「労働衛生の取り組み」について状況把握調査（第1弾）し、8月にも同内容（第2弾）で実施した。

経営への影響では、半数以上が「業務縮小や業務量が減少」し、約30%が「在宅勤務や自宅待機した」と回答した。コロナ感染の収束が見えないなか、ますます厳しい経営が予想され、賃金への影響も懸念される。今後、春季生活闘争に向けた取り組みが重要になってくる。

安全衛生対策では、大部分の組織で感染予防対策を講じているものの、コロナ禍の影響で衛生委員会が定期的に開催できない職場があった。厚労省では、10月1日から7日を「全国労働衛生週間」とし、9月を準備期間として、事業場における労働衛生意識の高揚を図ろうと提唱している。この機会に、健康で安心して働くため、感染予防対策をしっかり行うよう組合側からのチェックと改善を求めていこう。



安心して働ける職場環境づくりを

新型コロナウイルス感染症に関する雇用影響等状況調査より

「なんでも労働相談ダイヤル」

解雇・雇止め、
賃金カット、残業、
休暇などの相談



9月28日(月)・29日(火)

10:00~18:00

☎ 023-622-0551

「2020春季生活闘争 妥結状況」

2020春季生活闘争賃上げ対象組合は、連合山形傘下の164組合で、要求提出は、122組合。回答・妥結は、116組合（7月31日現在）だった。2019年度加重平均最終妥結額4,640円と比較して891円下がった。（コロナの影響から昨年を下回る妥結状況となった。）

平均要求・妥結額について（金額要求組合で集計）			
加重要求額	8,089円	(3.18%)	前年度最終比 -595円
単純要求額	7,578円	(2.98%)	前年度最終比 -44円
加重妥結額	3,749円	(1.47%)	前年度最終比 -891円
単純妥結額	3,498円	(1.37%)	前年度最終比 -526円

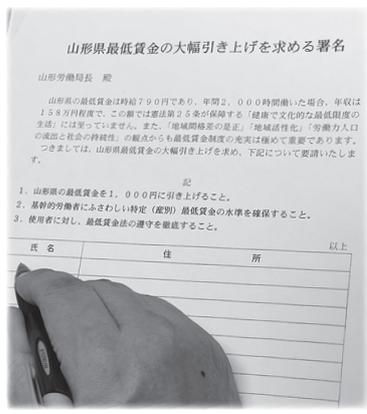
「山形県最低賃金」「地協議員懇談会」

女性委員会

「オリジナル学習会」

山形地方最低賃金審査会で最低賃金が協議され、委員による採決の結果、3円アップの**793円**に決定され、山形労働局長へ答申された。

なお、「最低賃金の大幅引き上げを求める署名」は、過去最高の40,484筆集まり、山形労働局へ届けられました。ご協力ありがとうございました。



地協議員懇談会が、5月28日、開催され、2020年活動方針と役員交代が承認された。会長人事では、遠藤吉久山形市議が退任し、新たに武田聡山形市議が選任された。

新役員は次のとおり。

会 長	武田 聡	(山形市議会議員)
副 会 長	岡田 洋輔	(連合山形地協)
副 会 長	川口 充律	(山形市議会議員)
事務局 長	渋江 朋博	(山形市議会議員)
事務局 次長	村山 幸一	(連合山形地協)
幹 事	斉藤 栄治	(山形市議会議員)
幹 事	佐藤 秀明	(山形市議会議員)
幹 事	狩野 佳和	(天童市議会議員)
幹 事	枝松 直樹	(上山市議会議員)
幹 事	村山 隆	(中山町議会議員)
会計 監査	渡辺 元	(山形市議会議員)
会計 監査	赤塚 剛	(連合山形地協)



「平和運動」

「平和行動in広島」は中止となった。しかし、例年連合山形では、戦没者への慰霊の意を込めて、参加者による「折鶴の献納」と「献水」を行ってきたことから、各地協に「折鶴200羽ずつ」作成の依頼をし、献納することとなった。山形地協では女性委員会に「折鶴の作成」をお願いし、作成した折鶴は、連合広島に届けられました。

また「原爆パネル」が8月7日まで大手門パルズエントランスに展示され、原爆の恐ろしさを改めて感じました。



山形県内を7月末に襲った記録的豪雨による災害で、被害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。
また、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

女性委員会オリジナル学習会が、7月22日、大手門パルズにて開催された。今年は、新型コロナウイルス感染症予防対策を徹底して行い、役員を中心に参加募集人数を限定するなど少人数で実施されました。第1部は、「腸能力教室」として山形ヤクルト販売(株)齋藤理子さんより講演をいただき、第2部は、「ハーバリウムづくり」を山形市 花省 鈴木温子さんより指導いただきました。参加者からは、コロナ禍の中で沈んだ気持ちを癒すことができたことと好評のうち無事終了しました。



「拡大構成組織代表者会議」 書面にて報告

例年6月に、2020年下半期活動方針を協議する「構成組織代表者会議」を開催していましたが、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催を見送り、幹事会にて承認を得た後、「書面報告」とさせていただきます。コロナ禍の影響により活動も制限されますが、継続して運動の前進を図ってまいります。